

われら平和台探検隊！

オリオン組(5歳児)

探検日: 10/18 場所: 古墳広場～せせらぎ水路

探検のねらい

- ・クツワムシやコオロギなど、秋の昆虫を見つけ図鑑で種類や鳴き声を調べたり、CCDカメラで体のつくりを観察する
- ・拾った木の実や木の葉の形や色を観察したり、図鑑で調べる

探検前の子供の関心

- ・気温が低くなり、季節が秋へと移り変わったことを感じている。『ドングリ落ちているかな』と、期待が高まっている。

環境・道具・服装

図鑑、皿、虫かご、CCDカメラ、制服、探検ベスト

教育上の配慮

- ・見つけた生き物、植物をすぐに調べることができるよう一人一冊ずつ図鑑を持っていく。
- ・ルーペの使い方や約束を実際に使いながら繰り返し伝える。

実践



古墳広場で見つけた「エンマコオロギ」のオスとメスの違いや食べ物を図鑑で調べた。園に持ち帰ってCCDカメラで見ると、『お尻に針があるよ』『こっちはメスだ』と、特徴を見つけながら詳しく観察できた。

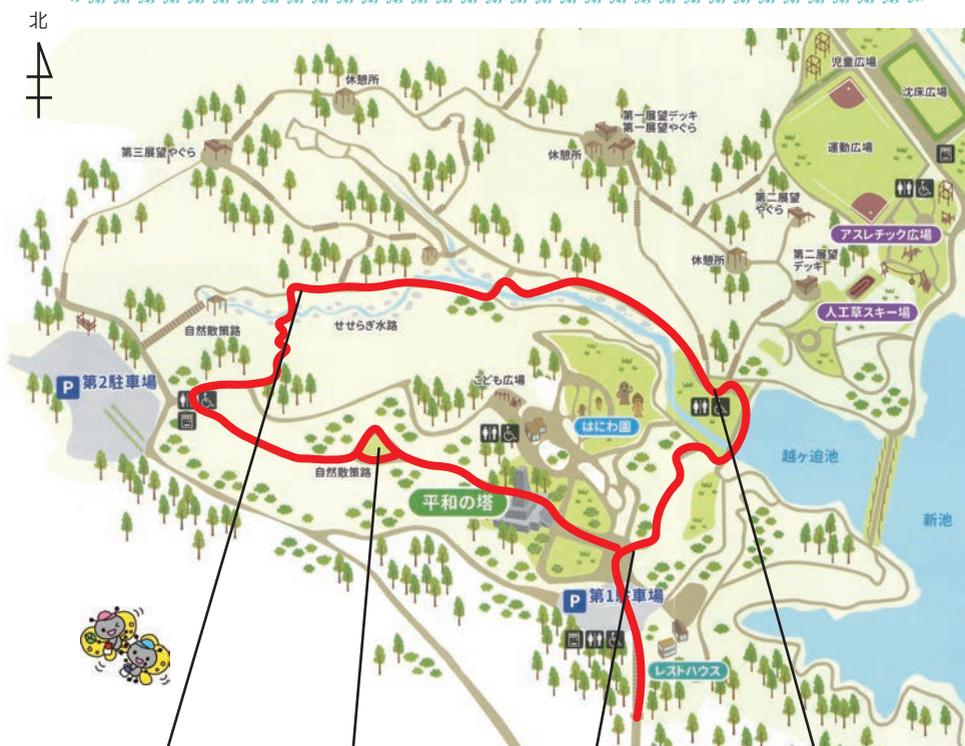


古墳広場で様々な形のドングリを拾い集め、白い布に並べて「アラカシ」や「マテバシイ」など種類ごとに分けた。『しましま帽子はアラカシだ』『シラカシと似てるね』と、殻斗の模様や実の形を見て名称を調べていた。

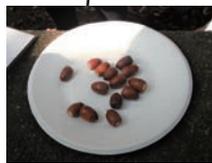
評価・反省

- ・自分達で見つけた生き物の特徴を見つけ、図鑑と見比べたり、名称を調べる姿に探求心が高まっていた。CCDカメラで体の細かい部分まで観察することで、知的な好奇心をますます高めることができた。
- ・見つけたドングリで「こま」を作って遊んだり、「ドングリの転がし絵」をしたりと製作活動にも繋げていく。

10月18日 オリオン組 平和台探険隊



ニホントカゲ



★マテバシイ



★キンモクセイ



コバネイナゴ

赤色の線は、子供達が歩いたコースです。

10月の平和台探険隊
1日の一人あたりの平均歩数
19976歩

★印は子供達がデジタルカメラで撮影した写真です。生き物への探求心や発見した喜びが伝わってきます。

子供達は、平和台探険隊でたくさんの生き物や植物を見つけます。「これは何だろう」「おもしろいね」「ふしぎだね」と言いながら、自然への興味や関心が深まります。

ペルセウス組（4歳児）

10月21日

平和台公園に到着すると、秋の風の涼しさに『気持ちがいいね』と会話を弾ませています。はにわ園に入り、ドングリを見つけると、友達と図鑑を開いて形や大きさ、殻斗の模様から名前を調べています。また、せせらぎ水路までの道で「アサギマダラ」を発見しました。白と水色のまだら模様で初めてみるチョウに興味津々です。寒い所から飛んでくることを知りました。秋の自然物に触れ、図鑑で調べる姿に探求心が高まっていることが分かります。



ペガサス組（3歳児）

10月27日

『早く平和台に行きたい』と張り切って歩いていきます。はにわ園に行くと、チョウが飛んでいて『いっぱいいるね』と歓声を上げています。図鑑で調べると「アサギマダラ」であることが分かりました。平和の塔の周りを歩いていくと「トノサマバッタ」や「ツチイナゴ」などを見つけ、拡大観察器に入れて観察しています。『あしが長いね』『いっぱい飛んだね』と気付いたことを友達同士で話しています。

